

# 安全への取り組み

当社は、離島航路を担う運輸事業者として、本土と伊豆諸島間を安全・確実に輸送する責務を有し、「安全運航」と「良質のサービスの提供」を通して社会に貢献することを、経営の基本理念としております。この基本理念に則り、安全確保は最大のサービスであるとの基本意識に立ち、関係法令を遵守し、安全マネジメント態勢の下、安全最優先に全力をあげて取り組みます。

東海汽船株式会社

## 2022年 安全重点施策と推進事項

---

東海汽船グループの乗組員・運航管理者と情報を共有し、輸送の安全確保に努めます。

ヒヤリハット情報の収集・分析を継続的に実施し、環境改善を図ります。

乗組員の研修・教育・訓練を推進し、また事業所との連携を更に充実させ、輸送の安全の確保に努めます。

**東海汽船グループの乗組員・運航管理者と情報を共有し、輸送の安全確保に努めます。**

○船舶の安全運航・安全作業について、乗組員同士による情報・意見交換を行う。

○グループ各社船舶の職場環境の「安全」を見て、学び、取り組む。

**ヒヤリハット情報の収集・分析を継続的に実施し、環境改善を図ります。**

情報の程度別区分により対策を実行 ※ヒヤリハット連絡表の活用

↓

A 速やかに実施する事項

B 具体案の実施に向け検討を進める事項

C 検討を継続する事項

↓

完結を目指す

○なぜなぜ分析については「基準判定シート」により実行する。但し基準に満たない場合でも年2回実施する。

**乗組員の研修・教育・訓練を推進し、また事業所との連携を更に充実させ、輸送の安全の確保に努めます。**

○現場間の意思疎通を図るため、運航管理者、船長他、事業所員による現場における意見交換会の実施。

○関係海上交通機関(海上保安部、東京港管制信号所等)との意見交換の実施。

○乗組員の各部毎に、必要な技能を習得させる研修等への参加。